

kintone活用によるDX推進サービス強化のお知らせ ～ノーコード・ローコード開発によるスピーディーな業務改善をサポート～

株式会社システム情報（本社：東京都中央区、代表取締役社長：鈴木隆司、東証プライム:3677）は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、東証プライム:4776）が提供する「kintone」のオフィシャルパートナーに認定されました。（*1）

「kintone」は、クラウド型業務アプリケーション作成プラットフォームであり、累計29,500社以上、毎月550社以上の企業が導入し利用しています。営業、総務・人事、法務・財務、マーケティング、情報システムなど、多岐にわたる業務領域のニーズに柔軟に対応し、ビジネスの成長を促進します。

当社が持つPMBOK（*2）をベースとしたプロジェクトマネジメントや、CMMI（*3）に基づく開発基準のノウハウを土台として、RPA（*4）、AI-OCR（*5）、EAI（*6）などの技術とkintoneを効果的に組み合わせることで、DXによる新たな価値創出や高品質なシステムの提供をおこない、お客様のビジネスに対するニーズに的確に応えてまいります。また、認定資格保有者によるkintone導入支援および運用を検討する企業への定着化支援、活用に向けた人材支援・体制構築もサポートしてまいります。



当社は、今後も持続可能な社会の実現に向け、DXに適応した最適なサービスの提供を通して社会課題や顧客課題を解決する「DX Solution Partner」への進化を目指してまいります。

- （*1） kintone オフィシャルパートナー（コンサルティングパートナー）：
kintoneに関する豊富な専門知識、経験をもったコンサルタントがkintoneの導入や定着化、kintoneプラットフォームを基盤とした業務支援サービスを提供する能力を有した企業に対し、サイボウズが認定するパートナープログラム
- （*2） PMBOK（Project Management Body of Knowledge）：
米国の非営利団体PMI（Project Management Institute）が策定した、プロジェクトマネジメントの知識体系
- （*3） CMMI（Capability Maturity Model Integration）：
米国カーネギーメロン大学のソフトウェア工学研究所（SEI）の開発したプロセス改善モデルで、ソフトウェア開発能力を測る国際標準指標
- （*4） RPA(Robotic Process Automation)：
これまで人が行ってきた作業を、人に代わって実施できるようソフトウェア制御によるロボットにより代行する仕組み
- （*5） AI-OCR：
OCR（Optical Character Recognition/光学文字認識）に、AIの画像認識を融合させた最先端のOCR技術
- （*6） EAI(Enterprise Application Integration)
複数間のシステムのデータを連携させるための仕組み

<お問合せ先>
営業企画本部
E-mail:sales@sysj.co.jp